

公益社団法人日本技術士会 中部本部 三重県支部 第3回セミナー [ZOOM開催]

主催 公益社団法人日本技術士会 中部本部 三重県支部

2021年度三重県支部第3回セミナー開催のご案内です。なお、懇親会はコロナウィルス対応のため、非開催とさせていただきます。(当セミナーへのご参加により、日本技術士会のCPD2.5時間を取得できます。)

1. 日時 2021年10月9日(土) 13:30~16:45
2. 場所 ZOOM開催 (ご自宅のパソコン等からご参加願います。後日、招待メールをお送りします。)
3. 技術士会の動向 13:30~13:45 三重県支部長
4. 第3回セミナー 14:00 ~ 16:45

【会員講演】 14:00~15:15

「建設業の安全管理」

講演者 : 技術士(建設/総合技術監理部門) 松谷 孝広 氏

(講演概要) 建設業の労働災害の状況と県内の災害発生状況から労働安全衛生管理に係る、管理手法、安全重点対策など、①令和2年度県内労働災害発生状況、②安全管理の社会的動向、③安全管理の基本、④建設業のリスクアセスメントなど労働安全衛生ポイントを具体的に紹介する。

【特別講演】 15:30~16:45

「BCI(ブレイン・コンピュータ・インタフェース)の応用技術

~思考による文字入力と脳波計測による認知症早期発見の試み~」

講演者 : 鈴鹿医療科学大学 医療健康データサイエンス学科 吉川大弘 教授

(講演概要) Brain-Computer Interface (BCI) は、ユーザの脳波を計測し、そこから得られる情報をもとに思考判別を行い、外部機器の操作を行うインタフェースであり、筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者のような重度の四肢麻痺を抱えた人に対するコミュニケーションツールとしてその応用が期待されている。本講演では、脳波に基づく文字入力型のBCIであるP300 spellerについて紹介し、その文字入力の効率化手法について、これまでの取り組みを紹介する。また、近年取り組んでいる、P300に基づく認知症の兆候検出に関する研究を紹介する。本研究では、日常的な脳波計測による認知症の早期発見を目指し、脳波特徴量を用いたMMSE (Mini-Mental State Examination)スコアの推定モデルの開発に取り組んでいる。

5. 参加費用 無料 (先着 100 名)
6. 懇親会 今回はコロナウィルス対応のため、非開催とさせていただきます。
7. 出欠連絡 CPD証明発行の都合上、出欠は **10月4日までに** ご連絡をお願い致します。
参加受付は 100 名までとさせていただきます。

出欠連絡表 TEL: 059-331-7311 FAX: 059-331-8107

郵送〒510-0025 四日市市東新町2-23 東邦地水(株)内 日本技術士会三重県支部長 竹居信幸

E-mail: nobuyuki-takei@chisui.co.jp

お名前	会員種別	招待用メール用アドレス	当日の連絡先(携帯等)
	会員・非会員		

○記入または削除をしてください。

(出欠連絡方法)

10月4日までに 出欠をメール連絡の上、ご参加下さい。